

令和6年度決算概要について

1 市町水道事業

(1) 予算決算状況

(単位：百万円)

区分		予算額 (A)	決算額 (B)	予算残額 (C)=(A)-(B)	(C)の内訳	
					翌年度繰越額	不用額
収益的収支	収入	20,301	20,154	147	-	-
	支出	19,336	18,301	1,035	9	1,025
	差引	965	1,853	-	-	-
資本的収支	収入	12,625	7,867	4,759	-	-
	支出	22,668	14,885	7,783	6,486	1,298
	差引	△10,043	△7,018*	-	-	-

※ 資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額44百万円を除く。）が資本的支出額に不足する額7,062百万円は、減価償却費などの内部留保資金で補填。

表示単位未満を四捨五入し、端数調整していないため、差引等と一致しない場合がある（以下同じ）。

(2) 経営成績（損益計算書）

水道使用量の増加などに伴い給水収益が増加した一方、維持管理費が増加したことなどにより、当年度純利益は1,146百万円となり、前年度と比較して351百万円の減少となった。

(単位：百万円)

区分		令和5年度決算 A	令和6年度決算 B	前年度比較 B-A
営業収益	a	14,040	14,242	202
うち給水収益		13,692	13,867	174
営業費用	b	16,662	16,896	234
うち維持管理費		10,199	10,305	106
うち減価償却費		6,340	6,432	92
営業損益	c=a-b	△2,622	△2,654	△32
営業外収益	d	4,332	4,278	△54
営業外費用	e	507	476	△31
経常損益	f=c+d-e	1,202	1,148	△54
特別利益	g	306	0	△306
特別損失	h	11	2	△9
当年度純利益	f+g-h	1,497	1,146	△351
総収益	a+d+g	18,678	18,520	△158
総費用	b+e+h	17,181	17,374	193

(3) 財政状況（貸借対照表）

資産は、減価償却により無形固定資産が減少した一方、建設改良事業による有形固定資産の増加などにより、3,560百万円増加した。

負債は、未払金の増加などにより、663百万円増加し、資本は、一般会計出資金を繰り入れたことなどにより、2,897百万円増加した。

（単位：百万円）

区分		令和5年度決算 A	令和6年度決算 B	前年度比較 B-A
資産 の 部	固定資産	152,289	156,061	3,773
	うち有形固定資産	146,374	150,336	3,962
	うち無形固定資産	5,914	5,725	△189
	流動資産	21,488	21,276	△213
	うち現金・預金	18,169	18,423	254
資産合計		173,777	177,337	3,560
負債 の 部	固定負債	40,458	39,906	△552
	うち企業債	39,420	38,845	△575
	流動負債	9,003	9,628	625
	うち企業債	3,753	3,615	△138
	繰延収益	46,883	47,474	590
負債合計		96,344	97,007	663
資本 の 部	資本金	57,790	60,943	3,153
	剰余金	19,642	19,387	△256
	うち資本剰余金	4,263	4,270	7
	うち利益剰余金	15,379	15,117	△262
	うち未処分利益剰余金 [※]	10,092	11,408	1,316
資本合計		77,433	80,330	2,897
負債・資本の合計		173,777	177,337	3,560

※ 未処分利益剰余金 11,408百万円のうち、4,932百万円を資本金への組入、減債積立金、建設改良積立金及び他会計納付金として処分予定。

(4) 主な経営指標

経営の健全性を示す経常収支比率は106.6%であり、健全経営の水準とされる100%を上回った。

料金水準の妥当性を示す料金回収率は92.8%で、給水に係る費用が給水収益を上回った。

（単位：%）

区分	令和5年度決算 A	令和6年度決算 B	前年度比較 B-A
経常収支比率	107.0	106.6	△0.4
料金回収率	92.9	92.8	△0.1

2 水道用水供給事業

(1) 予算決算状況

(単位：百万円)

区分		予算額 (A)	決算額 (B)	予算残額 (C)=(A)-(B)	(C)の内訳	
					翌年度繰越額	不用額
収益的収支	収入	10,833	10,860	△27	-	-
	支出	9,877	9,142	735	-	735
	差引	957	1,718	-	-	-
資本的収支	収入	4,101	2,071	2,030	-	-
	支出	13,469	8,725	4,744	3,748	996
	差引	△9,368	△6,654*	-	-	-

※ 資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額 91 百万円を除く。）が資本的支出額に不足する額 6,745 百万円は、減価償却費などの内部留保資金で補填。

(2) 経営成績（損益計算書）

海田町への給水量減少に伴い給水収益が減少した一方、施設管理に係る動力費の減少に伴う維持管理費の減少などにより、当年度純利益は 1,230 百万円となり、前年度と比較して 37 百万円の増加となった。

(単位：百万円)

区分	令和 5 年度決算 A	令和 6 年度決算 B	前年度比較 B-A
営業収益 a	8,961	8,877	△84
うち給水収益	8,908	8,823	△85
営業費用 b	8,702	8,514	△188
うち維持管理費	4,625	4,548	△77
うち減価償却費	3,996	3,879	△117
営業損益 c=a-b	259	363	103
営業外収益 d	1,193	1,087	△106
営業外費用 e	259	220	△39
経常損益 f=c+d-e	1,193	1,230	37
特別利益 g	0	0	0
特別損失 h	0	0	0
当年度純利益 f+g-h	1,193	1,230	37
総収益 a+d+g	10,154	9,964	△190
総費用 b+e+h	8,961	8,734	△227

(3) 財政状況（貸借対照表）

資産は、減価償却により無形固定資産が減少した一方、建設改良事業による有形固定資産の増加などにより、1,267百万円増加した。

負債は、企業債の減少などにより、602百万円減少した一方、資本は、一般会計出資金を繰り入れたことなどにより、1,869百万円増加した。

（単位：百万円）

区分		令和5年度決算 A	令和6年度決算 B	前年度比較 B-A
資産の部	固定資産	113,966	116,260	2,294
	うち有形固定資産	91,536	94,705	3,169
	うち無形固定資産	22,380	21,505	△875
	流動資産	24,408	23,381	△1,027
	うち現金・預金	22,075	21,416	△659
資産合計		138,373	139,640	1,267
負債の部	固定負債	11,180	9,727	△1,454
	うち企業債	10,237	8,633	△1,604
	流動負債	6,177	6,740	563
	うち企業債	1,837	1,679	△157
	繰延収益	22,510	22,798	288
負債合計		39,867	39,265	△602
資本の部	資本金	74,409	78,191	3,782
	剰余金	24,098	22,184	△1,913
	うち資本剰余金	4,102	4,102	0
	うち利益剰余金	19,996	18,082	△1,913
	うち未処分利益剰余金 [※]	10,335	9,687	△649
資本合計		98,506	100,375	1,869
負債・資本の合計		138,373	139,640	1,267

※ 未処分利益剰余金 9,687百万円のうち、4,713百万円を資本金への組入及び建設改良積立金として処分予定。

(4) 主な経営指標

経営の健全性を示す経常収支比率は114.1%であり、健全経営の水準とされる100%を上回った。

料金水準の妥当性を示す料金回収率は110.9%で、給水に係る費用を給水収益で賄うことができた。

（単位：%）

区分	令和5年度 A	令和6年度 B	前年度比較 B-A
経常収支比率	113.3	114.1	0.8
料金回収率	109.6	110.9	1.3

3 工業用水道事業

(1) 予算決算状況

(単位：百万円)

区分		予算額 (A)	決算額 (B)	予算残額 (C)=(A)-(B)	(C)の内訳	
					翌年度繰越額	不用額
収益的収支	収入	3,231	2,985	246	-	-
	支出	3,067	2,538	529	-	529
	差引	164	447	-	-	-
資本的収支	収入	2,250	1,969	281	-	-
	支出	3,093	2,732	362	105	256
	差引	△844	△763*	-	-	-

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 763 百万円は、減価償却費などの内部留保資金で補填。

(2) 経営成績（損益計算書）

太田川東部工業用水道事業における日本製鉄(株)の利用廃止に伴う給水量の減少に伴い維持管理費が減少したものの、給水収益が減少したことにより、当年度純利益は 291 百万円となり、前年度と比較して 134 百万円の減少となった。

(単位：百万円)

区分	令和5年度決算 A	令和6年度決算 B	前年度比較 B-A
営業収益 a	2,633	2,341	△292
うち給水収益	1,980	1,742	△238
営業費用 b	2,495	2,306	△189
うち維持管理費	1,866	1,690	△177
うち減価償却費	623	607	△16
営業損益 c=a-b	139	35	△104
営業外収益 d	379	341	△39
営業外費用 e	93	89	△4
経常損益 f=c+d-e	425	287	△138
特別利益 g	0	5	5
特別損失 h	0	0	0
当年度純利益 f+g-h	425	291	△134
総収益 a+d+g	3,013	2,686	△326
総費用 b+e+h	2,588	2,395	△193

(3) 財政状況（貸借対照表）

資産は、建設改良事業による有形固定資産の増加や現金・預金の増加などにより、2,156百万円増加した。

負債は、企業債の増加などにより、1,865百万円増加し、資本は、当年度純利益を計上したことにより、291百万円増加した。

（単位：百万円）

区分		令和5年度決算 A	令和6年度決算 B	前年度比較 B-A
資産 の 部	固定資産	14,908	16,155	1,247
	うち有形固定資産	14,779	16,042	1,263
	うち無形固定資産	129	113	△16
	流動資産	4,819	5,728	909
	うち現金・預金	4,266	5,317	1,051
資産合計		19,727	21,884	2,156
負債 の 部	固定負債	9,311	10,367	1,056
	うち企業債	8,611	9,632	1,021
	流動負債	1,947	2,582	636
	うち企業債	638	627	△11
	繰延収益	1,650	1,823	173
負債合計		12,908	14,773	1,865
資本 の 部	資本金	7,631	7,631	0
	剰余金	△812	△521	291
	うち資本剰余金	622	622	0
	うち利益剰余金	△1,434	△1,142	291
	うち未処分利益剰余金	△1,487	△1,196	291
資本合計		6,819	7,111	291
負債・資本の合計		19,727	21,884	2,156

(4) 主な経営指標

経営の健全性を示す経常収支比率は112.0%であり、健全経営の水準とされる100%を上回った。

料金水準の妥当性を示す料金回収率は98.6%で、給水に係る費用が給水収益を上回った。

（単位：%）

区分	令和5年度 A	令和6年度 B	前年度比較 B-A
経常収支比率	116.4	112.0	△4.4
料金回収率※	107.7	98.6	△9.1

※ 管理受託に係る費用を除いて計算したもの

4 決算審査意見書

(1) 審査結果

- 決算書及び附属書類：法令等に適合し、正確かつ適正に表示されていた。
- 事業の運営：おおむね適正と認められた。

(2) 審査意見概要と審査意見への対応状況・対応方針

審査意見の概要	対応状況・対応方針
<p>①広域計画の着実な推進</p>	<p>広域計画の3つの基本方針に沿って、令和6年度は、次の取組を進めた。</p> <p>【上質なサービスの提供】 新たな水質課題である PFAS について、水質検査計画に基づき計画的に検査体制を整備し、水質管理の充実・強化を図った。また、三次市や北広島町でスマートメーターの実証実験を行い、漏水の早期検知など、水道サービスの質の向上に向けた取組を進めた。</p> <p>【施設・維持管理の最適化】 施設の再編整備や危機管理対策として、宮島海底送水管や土師広域浄水場新設に伴う送水管の布設工事に着手したほか、基幹管路の耐震化工事を実施した。維持管理業務については、DXの活用による効率化を進め、水道用水供給事業と工業用水道事業を対象に整備を進めてきた広域運転監視システムの仮稼働を開始した。</p> <p>【組織・管理体制の強化】 水道企業団職員としての意識の統一を図るため、ミッションスタートメントの定着に取り組んだ。また、研修計画の見直しを行うとともに、令和8年度のプロパー職員の採用に向け、初めて採用試験を実施するなど、水道の専門家集団の構築に取り組んだ。</p> <p>今後も、基本方針に沿って、基本理念の「安全・安心・良質な水を適切な料金で安定供給する水道システムの構築」に向け、着実に取り組んでいく。</p>
<p>②危機管理対策の実施</p>	<p>広域計画に基づき、災害や事故に強い水道を整備するため、危機管理対策として、災害危険区域内の施設の浸水、土砂災害、地震対策や緊急時連絡管等の整備による施設の強靱化やバックアップ機能の強化に取り組んでいる。</p> <p>また、令和7年1月策定の水道事業の耐震化計画では、機能を失えば水道システム全体が機能を失う最重要施設となる急所施設や、避難所など重要施設に接続する基幹管路等を、計画的・集中的に整備することとしている。</p> <p>急所施設については大規模地震で給水停止しないよう、緊急性・重要性を勘案しつつ耐震性能を有する施設に更新することとし、令和11年までに例えば浄水施設は耐震化率を85%から86%に、配水池は66%から68%に引き上げることを目標に取り組んでいる。基幹管路については令和5年4月時点で35.6%であった耐震化率を令和14年度までに全国平均以上の55.1%に引き上げることを目標とし、10年間で359kmの耐震化に取り組んでいるところであり、令和6年度は耐震化率が36.9%となるなど、計画通り進捗している。</p> <p>このほか、令和6年度は危機事案発生に伴う断水の影響が広範囲に及ばないように宮島海底送水管の二重化や、寺戸浄水場の自家発電設備の整備に取り組んだ。</p> <p>引き続き、危機管理対策を着実に進めていく。</p>

審査意見の概要		対応状況・対応方針
③工業用水道の経営改善	<p>工業用水道事業については、これまで、減損処理のほか、更新投資時期の見直しや維持管理コストの縮減などの経営改善に取り組まれている。</p> <p>今後も、厳しい経営環境が見込まれることから、引き続き、増量要請に適切に対応し収益確保に努めるなど、徹底した経営改善に取り組んでいただきたいこと。</p>	<p>工業用水道事業では、施設の老朽化による更新費用の増加や物価上昇による維持管理費用の増加など、今後も厳しい経営環境が見込まれることから、これまで、施設の更新時期の見直しなど経営改善に取り組んできた。</p> <p>一方で、受水企業からの増量等の要望には、健全な経営を維持しつつ、広島県の産業振興に貢献していく観点から、企業にとって最も安定的かつ安価に水を供給できるよう取り組んでおり、収益確保にもつなげている。</p> <p>引き続き、施設の更新時期の見直しなどに取り組むとともに、令和7年度に稼働した広域運転監視システムを活用した浄水場等の運転監視業務の効率化など、さらなる経営改善に取り組んでいく。</p>
④料金回収率も考慮した経営	<p>現在、企業団の経営の健全性を測る主な指標として、経常収支比率が用いられている一方で、料金回収率は、住民負担の適正性や事業の独立性を評価する上で不可欠な指標である。</p> <p>経常収支比率に加えて、料金回収率についても注視し、公費負担の目的、金額などを継続的にモニタリングして、適正な料金水準を維持することが望まれること。</p>	<p>経営の健全性を測る主な指標として、経常収支比率を用いているところである。</p> <p>一方、安定的な事業運営を行う上で、料金回収率についても重要な指標であると認識しており、毎年、決算時に料金回収率を算定し、この比率に係る分析を行っている。</p> <p>これらの指標などを勘案し、安全、安心、良質な水を適切な料金で安定供給していくことを目指して今後の水道料金のあり方について検討を進めたいと考えている。</p>
⑤長期未収金の削減	<p>市町水道事業会計における長期未収金の削減に努められたいこと。</p> <p>また、長期未収金が増加している会計もあり、給水収益に対する長期未収金の割合も差があるので、利用者からの信頼を確保するため、料金徴収の公平性確保に努められたいこと。</p>	<p>長期未収金に対して、令和6年度は督促や個別相談により未収金の回収に努め、破産など回収の見込みがない未収金については不納欠損処理を行うなど、前年度比で340万円余りを削減した。</p> <p>引き続き、料金徴収の公平性を確保していく観点から、各所属において令和5年度に整理した債権管理マニュアルに基づいた債権回収の徹底に努めていく。</p> <p>また、長期未収金が増加、又は給水収益に対する長期未収金の割合が大きい会計については、回収が困難な事案を中心に所管する事務所と本部主管課の連携を密にして重点的に長期未収金の削減に取り組んでいく。</p>

令和6年度水道事業決算状況

【損益計算書】

(単位:千円)

区分	竹原市 水道事業	三原市 水道事業	府中市 水道事業	三次市 水道事業	庄原市 水道事業	東広島市 水道事業	廿日市市 水道事業	安芸高田市 水道事業	江田島市 水道事業	熊野町 水道事業	北広島町 水道事業	大崎上島町 水道事業	世羅町 水道事業	神石高原町 簡易水道事業	市町水道事業 計	水道用水供給事業	工業用水道事業
営業収益 a	813,087	2,391,292	558,718	1,139,657	616,000	4,043,753	2,238,537	466,796	661,970	455,555	247,738	297,923	196,090	114,731	14,241,846	8,876,693	2,341,053
うち給水収益	807,886	2,328,042	551,036	1,107,953	600,540	3,951,238	2,158,161	466,389	627,944	434,214	238,750	296,239	194,600	103,528	13,866,521	8,823,028	1,742,057
営業費用 b	712,989	2,594,268	595,859	1,689,899	943,218	4,389,594	2,624,741	802,841	632,114	410,097	430,261	412,903	381,835	275,423	16,896,041	8,513,987	2,305,808
うち維持管理費	478,921	1,410,283	345,328	660,629	389,358	3,310,811	1,725,611	403,846	435,475	341,424	215,497	268,883	187,667	131,556	10,305,289	4,547,574	1,689,535
うち減価償却費	228,017	1,145,864	250,062	1,020,350	537,245	1,024,984	883,149	397,224	192,386	68,625	214,483	143,309	186,225	139,878	6,431,801	3,878,885	606,796
営業損益 c=a-b	100,098	▲ 202,975	▲ 37,141	▲ 550,243	▲ 327,218	▲ 345,841	▲ 386,204	▲ 336,046	29,856	45,459	▲ 182,523	▲ 114,980	▲ 185,745	▲ 160,692	▲ 2,654,195	362,706	35,245
営業外収益 d	33,105	535,434	81,180	634,835	419,944	540,211	543,114	513,043	101,292	55,406	229,486	157,798	227,419	206,055	4,278,322	1,087,353	340,571
うち他会計補助金・負担金	1,743	241,333	2,608	117,993	143,941	21,199	47,101	276,290	19,397	1,123	19,150	11,401	34,818	73,324	1,011,420	4,059	21,655
うち長期前受金戻入	26,289	269,013	61,837	380,611	259,559	342,495	303,994	128,514	75,327	36,681	68,634	142,792	187,144	131,152	2,414,041	781,789	91,805
営業外費用 e	3,725	129,428	28,676	44,135	47,305	63,872	34,762	48,604	16,639	191	23,152	11,506	12,352	11,628	475,974	220,060	89,069
うち支払利息	3,283	124,858	28,335	41,956	46,402	55,685	25,121	48,376	15,314	0	18,332	11,401	12,213	11,521	442,797	214,246	87,810
経常損益 f=c+d-e	129,477	203,031	15,362	40,457	45,420	130,499	122,148	128,394	114,510	100,673	23,812	31,313	29,321	33,735	1,148,153	1,229,999	286,747
特別利益 g	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,641
特別損失 h	0	0	0	2,009	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,009	0	0
当年度純利益 f+g+h	129,477	203,031	15,362	38,448	45,420	130,499	122,148	128,394	114,510	100,673	23,812	31,313	29,321	33,735	1,146,143	1,229,999	291,388
(総収益) a+d+g	846,192	2,926,726	639,898	1,774,491	1,035,943	4,583,964	2,781,650	979,838	763,262	510,961	477,224	455,722	423,509	320,786	18,520,168	9,964,046	2,686,265
(総費用) b+e+h	716,715	2,723,695	624,536	1,736,043	990,523	4,453,466	2,659,503	851,445	648,752	410,287	453,412	424,409	394,188	287,051	17,374,024	8,734,047	2,394,877

【貸借対照表】

(単位:千円)

区分	竹原市 水道事業	三原市 水道事業	府中市 水道事業	三次市 水道事業	庄原市 水道事業	東広島市 水道事業	廿日市市 水道事業	安芸高田市 水道事業	江田島市 水道事業	熊野町 水道事業	北広島町 水道事業	大崎上島町 水道事業	世羅町 水道事業	神石高原町 簡易水道事業	市町水道事業 計	水道用水供給事業	工業用水道事業
資産の部																	
固定資産	4,489,925	29,959,760	6,488,830	22,628,460	13,746,487	24,192,823	22,265,282	9,091,089	5,315,176	1,876,545	4,562,753	3,092,097	4,407,776	3,944,257	156,061,260	116,259,597	16,155,213
うち有形固定資産	4,488,431	29,261,640	5,437,942	20,581,121	11,992,793	24,162,787	22,262,507	9,082,630	5,313,952	1,875,302	4,550,491	3,090,998	4,292,176	3,943,238	150,336,008	94,704,885	16,041,761
うち無形固定資産	1,488	698,120	1,050,888	2,047,339	1,753,625	30,036	2,775	8,459	1,224	1,243	12,261	1,099	115,600	1,019	5,725,176	21,504,712	113,451
流動資産	1,367,930	2,159,929	1,113,593	1,846,936	1,179,683	3,652,387	3,343,270	747,309	2,015,180	1,427,345	431,319	250,618	1,450,789	289,236	21,275,524	23,380,500	5,728,314
うち現金・預金	1,234,217	1,800,218	997,837	1,539,448	1,133,110	3,009,726	2,565,707	626,538	1,975,169	1,396,359	387,460	211,626	1,348,629	196,743	18,422,788	21,415,927	5,316,694
資産合計	5,857,855	32,119,689	7,602,423	24,475,396	14,926,169	27,845,210	25,608,552	9,838,398	7,330,356	3,303,890	4,994,072	3,342,714	5,858,565	4,233,493	177,336,784	139,640,097	21,883,527
負債の部																	
固定負債	306,762	10,087,268	2,293,600	8,497,927	2,640,238	3,832,768	4,683,939	3,038,306	1,341,545	908	964,442	762,507	737,678	717,839	39,905,726	9,726,724	10,366,786
うち企業債	216,726	9,707,896	2,170,151	8,438,723	2,638,471	3,470,734	4,679,878	3,037,280	1,339,505	0	963,609	762,053	702,611	717,174	38,844,810	8,633,460	9,632,478
流動負債	281,929	2,233,146	414,334	960,638	451,778	1,843,445	1,354,833	553,990	453,508	122,434	299,142	155,745	254,666	248,189	9,627,777	6,740,205	2,582,488
うち企業債	26,730	1,157,941	146,396	501,741	286,525	348,697	303,397	300,579	90,561	0	178,149	60,413	137,218	76,343	3,614,689	1,679,249	627,103
繰延収益	485,744	4,566,961	655,367	8,333,857	5,469,731	6,582,394	5,931,629	3,167,838	1,843,257	956,383	1,285,581	2,255,887	2,617,743	3,321,237	47,473,608	22,797,896	1,823,394
負債合計	1,074,435	16,887,376	3,363,300	17,792,422	8,561,747	12,258,607	11,970,401	6,760,134	3,638,310	1,079,725	2,549,164	3,174,138	3,610,088	4,287,265	97,007,111	39,264,825	14,772,668
資本の部																	
資本金	2,620,191	14,677,015	2,579,941	5,806,851	3,228,713	14,082,495	11,079,994	2,368,101	1,327,139	1,155,575	1,866,221	11,500	119,222	19,856	60,942,815	78,191,241	7,631,384
剰余金	2,163,229	555,298	1,659,182	876,123	3,135,709	1,504,108	2,558,158	710,163	2,364,908	1,068,590	578,686	157,676	2,129,255	▲ 73,628	19,386,858	22,184,031	▲ 520,524
うち資本剰余金	306,793	90,692	0	33,420	626,883	723,182	1,064,584	198,038	29,447	35,164	56,889	37,672	1,062,190	4,759	4,269,713	4,101,956	621,765
うち利益剰余金	1,856,437	464,606	1,659,182	842,703	2,508,827	780,926	1,493,574	512,125	2,335,461	1,033,426	521,797	119,405	1,067,065	▲ 78,388	15,117,144	18,082,075	▲ 1,142,289
資本合計	4,783,421	15,232,314	4,239,123	6,682,974	6,364,422	15,586,603	13,638,152	3,078,264	3,692,046	2,224,165	2,444,907	168,576	2,248,477	▲ 53,772	80,329,673	100,375,272	7,110,860
負債・資本合計	5,857,855	32,119,689	7,602,423	24,475,396	14,926,169	27,845,210	25,608,552	9,838,398	7,330,356	3,303,890	4,994,072	3,342,714	5,858,565	4,233,493	177,336,784	139,640,097	21,883,527

【キャッシュフロー計算書】

(単位:千円)

区分	竹原市 水道事業	三原市 水道事業	府中市 水道事業	三次市 水道事業	庄原市 水道事業	東広島市 水道事業	廿日市市 水道事業	安芸高田市 水道事業	江田島市 水道事業	熊野町 水道事業	北広島町 水道事業	大崎上島町 水道事業	世羅町 水道事業	神石高原町 簡易水道事業	市町水道事業 計	水道用水供給事業	工業用水道事業
業務活動によるCF	300,775	1,030,860	182,233	508,550	241,259	1,372,570	384,194	259,525	211,208	125,346	1,218	18,095	▲ 6,408	72,681	4,702,107	4,800,996	1,003,454
うち当年度純利益	129,477	203,031	15,362	38,448	45,420	130,499	122,148	128,394	114,510	100,673	23,812	31,313	29,321	33,735	1,146,143	1,229,999	291,388
うち減価償却費	228,017	1,145,864	250,062	1,020,350	537,245	1,024,984	883,149	397,224	192,386	68,625	214,483	143,309	186,225	139,878	6,431,801	3,878,885	606,796
うち長期前受金戻入	▲ 26,289	▲ 269,013	▲ 61,837	▲ 380,611	▲ 259,559	▲ 342,495	▲ 303,994	▲ 128,514	▲ 75,327	▲ 36,681	▲ 68,634	▲ 142,792	▲ 187,144	▲ 131,152	▲ 2,414,041	▲ 781,789	▲ 91,805
投資活動によるCF	▲ 283,945	▲ 775,104	▲ 177,334	▲ 515,030	▲ 473,977	▲ 1,259,171	▲ 1,256,870	▲ 85,547	▲ 324,204	▲ 41,142	▲ 304,384	44,540	▲ 63,221	36,215	▲ 5,479,174	▲ 4,337,871	▲ 929,042
うち建設改良費	▲ 399,668	▲ 1,440,375	▲ 228,439	▲ 1,013,519	▲ 913,381	▲ 1,446,830	▲ 2,088,182	▲ 253,807	▲ 515,818	▲ 125,976	▲ 692,912	▲ 27,586	▲ 236,892	▲ 156,077	▲ 9,539,462	▲ 5,600,490	▲ 1,262,874
うち国庫補助金	77,731	545,745	45,748	360,636	308,883	22,877	583,470	70,797	186,665	17,735	254,089	11,729	29,594	54,922	2,570,621	1,169,940	232,500
財務活動によるCF	1,256	96,893	▲ 48,747	116,065	▲ 171,858	586,642	562,777	▲ 166,201	147,145	0	133,324	▲ 37,296	▲ 156,382	▲ 32,384	1,031,233	▲ 1,122,426	976,732
うち企業債発行	30,300	863,500	69,100	501,700	0	545,800	513,600	123,400	242,000	0	99,900	11,600	0	38,900	3,039,800	75,400	1,648,300
うち企業債償還金	▲ 29,																